

東京官公庁剣道連盟
第54回剣道大会

日時 平成30年6月23日(土)
会場 東京武道館



主催 東京官公庁剣道連盟
後援 一般財団法人 東京都剣道連盟



「天鑑無私」の書について

「天に鑑み、私無し」と読みます。

「天道に照らし合わせ、決して私心を以って事にあたらぬ。」という、公僕の心構えを表しています。

官公庁剣道は、そのような公務員としての心構えを映した剣道であるべきであるとの考えから、官公庁剣道連盟として象徴的な言葉として大切にしています。

この言葉は、会計検査院長を務められた、第二代会長山崎高先生がよくお話しになった言葉で、連盟旗や記念品の手拭に使用しており、おなじみの格調のある勢いのよい見事な書となっています。

【集合時間】

競技役員
選手入館
選手受付
審判会議

午前8時00分 (8:00入館)
午前8時10分
午前8時30分開始 (第一武道場)
午前9時00分から (2階研修室)

【ごあいさつ】



東京官公庁剣道連盟会長

江 藤 兵 衛

第54回東京官公庁剣道大会開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

皆様ご承知のとおり剣道の勝負は一瞬のうちに決まります。もちろん勝に越したことは有りませんが勝敗にこだわる必要もありません。剣正しからざれば云々ということがありますように正しい剣道が求められます。

本日、皆さまは、それぞれの組織を代表して戦われますが、どうかその事に思いを致し、正々堂々と戦ってください。御健闘を祈ります。最後に、御来賓、本大会開催に御尽力戴きました皆さま方に感謝申し上げ挨拶といたします。

以 上

試合実施要項

- 1 試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則により行う。
- 2 個人戦の試合
3分間三本勝負とする。
時間内に勝負が決しない場合は、3分間一本勝負の延長戦を行う。
延長戦でも勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
但し、決勝戦の延長は時間を区切らず勝敗の決するまでとする。
- 3 団体戦の試合
3分間三本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は引き分けとする。
団体戦の勝敗は、勝者の多い方を勝ちとする。
勝者数が同数の場合は、勝ち本数の多い方を勝ちとする。
勝ち本数が同数の場合は、代表者による代表戦を行う。
代表戦は、3分間一本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は、3分間の延長を行う。
延長戦でも勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
但し、決勝戦代表戦の延長は時間を区切らず勝敗の決するまでとする。

【競技役員の担当内容】

- | | |
|----------------------|--|
| 1 大会 統括 | 来賓・招待者のおもてなし。式典全体をつかさどり会場総務係を掌握する。 |
| 2 大会 総務 担当 | 大会全体の進行を担当する。受付部門、選手変更、記録係を掌握する。 |
| 3 大会 管理 担当 | 大会開催中の場内管理、救護・救急等安全面を担当（場合により救急車を要請）し、大会完了を東京武道館に報告する等、連絡調整に当たる。 |
| (1) 会場 総務 係 | 各試合会場の試合の進行を管理し、大会総務担当と連携する。 |
| (2) 選手 受付 | 各団体の受付、プログラム等の配布及び大会総務係・選手変更係に参加状況を報告する。 |
| (3) 入 場 係
兼駐車場券担当 | 選手の入場に際し下足をビニル袋に収納して武道館入場を整理する。
武道館地下駐車場割当者に確保券・割引券を配布する。 |
| (4) 選手変更受付係 | 変更申し込みの内容を確認し、各試合会場に連絡するとともに、記録係にも連絡する。 |
| (5) 試合会場係 | 選手の点呼・確認、目印（タスキ）の着脱、計時等試合の円滑な運営に努め、成績等を記録係に報告する。 |
| (6) 記 録 係 | 各試合の記録を総括、整理保存する。各種別ごとの表彰者を筆耕係に提出する。 |
| (7) 会場管理係 | 定期的に巡視し、会場内の安全チェック、盗難防止、ゴミの処理状況等を管理する。 |
| (8) 救 護 係 | けが人等の発生時に速やかに応急措置を行なう。救急が生じた場合、大会管理担当と連携し武道館事務所に報告し救急車等要請する。 |

大会プログラム

1 開会式 (9:20～)

- (1) 開 会 の 辞 (大会委員長)
- (2) 国 歌 斉 唱
- (3) 優 勝 旗 返 還 (東京拘置所B)
- (4) 会 長 挨 拶 (大会々長)
- (5) 来 賓 挨 拶 (東京都剣道連盟会長)
- (6) 審 判 長 説 示 (審 判 長)

2 試 合(9:40～)

- (1) 個 人 試 合
 - 1) 男子の部 ①3段以下の部 ②4段以上の部 P8～13
 - 2) 女子の部 P14
- (2) 団 体 試 合 P16.17

3 閉会式(17:00～)

- (1) 成績発表・表彰 (大会副委員長)
- (2) 謝 辞 (大会副会長)
- (3) 閉 会 の 辞 (大会委員長)

da

御来賓 東京都剣道連盟会長 千葉胤道

大会役員

		(大会委員)			
大会々長	江 藤 兵 部	指 導 員	原 嶋 茂 樹		
大会副会長	小 俣 明 二	同 上	大 塚 尚 弘		
同上	佐 藤 春 雄	同 上	横 内 良 教		
大会委員長	安 部 壽 和	同 上	永 松 本 一		
大会副委員長	谷 口 茂 樹	事務局次長	森 本 野 真		
兼総務委員長		同 上	池 之 野 一		
大会副委員長	伊 東 功	衆 議 院	杉 野 寿 一		
総務副委員長	宮 原 忍 夫	厚生労働省	神 田 良 文		
大会参与	伊 藤 博 夫	東京自衛隊	宇 野 文 正		
同上	伊 前 島 七 郎	東京国税局	山 口 定 義		
同上	杉 田 明 傑	東京都庁	堺 崎 竜 美		
同上	吉 井 新 平	東京拘置所	山 崎 竜 美		
同上	吉 井 新 平	東京消防庁	大 木 孝 若		
同上	林 直 人	東京特別区	高 梨 智 貴		
		日本郵政	金 田 子 貴 裕		
監 事	宮 原 忍 和	東京市町村	金 田 子 貴 裕		
同上	浦 瀬 真 和	日本郵政	金 田 子 貴 裕		
		東京市町村	金 田 子 貴 裕		

大会審判員

審判長 原嶋茂樹 (日本郵政)

*○印は、主任 (順不同・敬称略)

【第一試合場】

○大塚尚弘 (法務省)
東嶋忠久 (海上保安庁)
永松博志 (東京自衛隊)
栗原義雄 (東京消防庁)
竹田重樹 (東京自衛隊)
和田圭介 (日本郵政)
伊藤雄路 (東京市町村)
永原清仁 (東京拘置所)

【第二試合場】

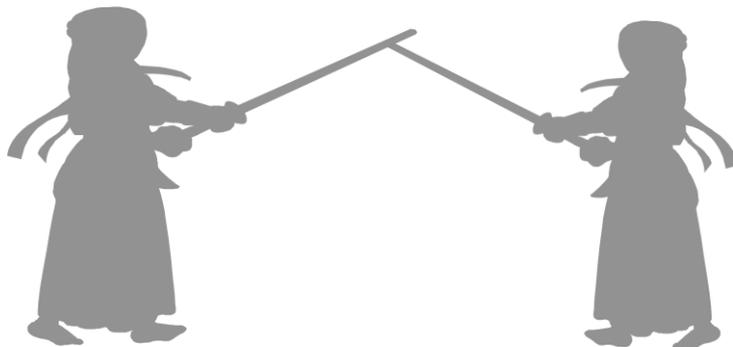
○横内良道 (東京自衛隊)
草野道新 (東京自衛隊)
松崎貞利 (厚生労働省)
飯島利己 (東京消防庁)
江崎秀徳 (東京国税局)
村上和彦 (東京自衛隊)
池田和道 (府中刑務所)
貞島道浩 (日本郵政)

【第三試合場】

○浅野信治 (警視庁)
森山正信 (東京消防庁)
濱田直樹 (厚生労働省)
河西利久 (特別区)
松本悦夫 (東京都庁)
宅間秀記 (東京自衛隊)
佐藤彰 (東京拘置所)
三宅正博 (日本郵政)

【第四試合場】

○永松教孝 (都市再生機構)
加藤喜一 (府中刑務所)
山口正徳 (東京国税局)
貞方美知雄 (東京自衛隊)
貝原俊明 (東京都庁)
金重忠頼 (東京拘置所)
大巻直人 (東京消防庁)



競 技 役 員

大会統括 安部 壽 和 (防衛省)
大会副統括 谷口 茂 樹 (都 庁)
兼大会総務担当
大会管理担当 宮 原 忍 (特別区)

*○印は、主任 (順不同・敬称略)

【役員・審判受付係】

○草野 新 (東京自衛隊)
永松 博志 (同 上)
貞方 美知雄 (同 上)
村上 和彦 (同 上)
小高 麻利子 (葛飾区)

【会場係員受付係】

○森本 一夫 (東京自衛隊)
河野 繁夫 (同 上)
阿部 団作 (同 上)

【選手受付・変更係】

○川上 義幸 (葛飾区)
斉藤 章弘 (同 上)
長妻 正美 (同 上)
鈴木 茂晴 (同 上)

【入場案内】 駐車場券配布南口

井上 満 (葛飾区)
山本 隆司 (協 賛)

【接待係】

○谷口 由美子 (事務局)
谷口 真樹 (協 賛)
大西 由美子 (東京自衛隊)
吉田 千寿子 (同 上)

【会場総務係・進行】

○森本 一夫 (東京自衛隊)
河野 繁夫 (同 上)
阿部 団作 (同 上)
池之野 真 (農林水産省)
浦瀬 真和 (日本郵政)
小高 麻利子 (葛飾区)

【会場管理係】

○飯島 光男 (日本郵政)
佐藤 浩志 (東京都庁)
佐藤 雄才 (同 上)
桜庭 阿恵 (協 賛)
山本 隆司 (同 上)

【記録・広報係】

○川上 義幸 (葛飾区)
長妻 正美 (同 上)
斉藤 章弘 (同 上)
鈴木 茂晴 (同 上)
広報 井上 満 (同 上)

【救護係】

○佐藤 友康 (東京消防庁)
林 洋介 (同 上)

【筆耕係】

○徳竹 良男 (都 庁)

【試合会場係】

・第一試合場 (東京都庁)

○小田嶋 厚治 生沼 正英
坪川 聡一郎 河野 志織
恒川 広太 西嶋 尚子

・第二試合場 (東京自衛隊)

○宇野 文祥 前田 竜也
岩元 孝将 野村 昭博
泉本 直彦 紺野 弘典

・第三試合場 (東京消防庁)

○中村 尚志 富岡 雄大
益井 恭平 矢島 大輔
吉田 颯平 高橋 雅弘

・第四試合場 (特別区)

○黒須 伸治 加藤 正明
三宅 智也 河治 直樹
水越 慧太 齋藤 修一郎

官公庁剣道連盟讃歌

作詞・作曲 日本郵政 飯島光雄
編曲 大浦里子

(前奏 4小節)

一、 「天 鑑 無 私」は
てんにかんがみわたくしなし

我等が掲げる 熱き思い

正しい心と 感謝の念で
日本くにの未来を 開かんと

励む 官公庁剣道連盟

二、 天 鑑 無 私」は
てんにかんがみわたくしなし

我等が働く 真摯な姿勢

礼節尊たつとぶ 打ち込む姿

己を捨てて 人の為

伸びる 官公庁剣道連盟

(間奏 4小節)

三、 天 鑑 無 私」は
てんにかんがみわたくしなし

我等が繋がる 強い絆

刃筋を正して 正中線割まんなかつて

攻める刀は 理に適い

育つ 官公庁剣道連盟

四、 天 鑑 無 私」は
てんにかんがみわたくしなし

我等がみんなの 生きる力

この身を鍛えて 闘魂溢れ

生涯剣道 目指さんと

進む 官公庁剣道連盟

嗚呼 我等の剣道連盟



全日本官公庁剣道大会50回記念に際し、委員会で官公庁剣道連盟讃歌の制作を提案された。平成30年5月の総会で、日本郵政飯島氏作詞作曲の官公庁剣道連盟讃歌を連盟の讃歌として承

◎会場使用上の注意

○武道館内は土足禁止です。

○会場内は禁煙です。

喫煙は決められた喫煙所をお願いします。

○盗難に注意してください。

貴重品は各自手元に置くか、所属団体で管理してください。

○ゴミは、持ち帰りにご協力ください。

以上の注意事項を守り、本大会が成功裏に終了できますようご協力ください。

思い出コーナー

【第15回国民体育大会記念切手】



モデルは、おふたりとも、当時郵政省の剣士で、面を打っているのが故屋代弘賢先生、胴を抜いているのが、永年、全日本官公庁剣道連盟の副会長を務められ亀尾赫先生です。(昭和35年発行)



平成8年第二代会長山崎先生米寿の祝いにあわせ官公庁連盟旗を寄贈され披露される。(撮影谷口)



官公庁剣道連盟のレジェンド
官公庁剣道連盟の礎を作られた元副会長 長野裕先生。衆議院道場での稽古会 (撮影谷口)

*記事、写真等有れば事務局までご連絡ください。

第50回記念全日本官公庁剣道大会

とき 平成30年10月20日(土)
会場 東京武道館

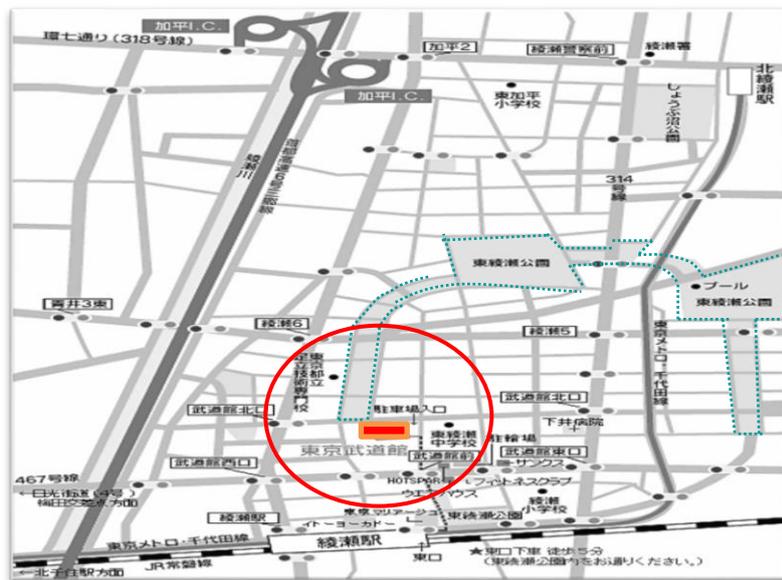
【東京武道館のご案内】

所在地 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1
電話 サービス係 (03)5697-2111



東京メトロ千代田線「綾瀬」駅下車 東口から徒歩5分(東綾瀬公園内をお通りください)

【案内図】



東京

松戸・取手